

<様式1> 管理運営状況評価書

は選択入力項目

は自動計算のため入力不要

【対象年度:平成28年度】

( ①歴史・文化施設 )

I 施設概要・利用情報

(単位:人、%、円、日)

施設名		掛川市ステンドグラス美術館			担当課名	文化振興課		
区分		内容・説明						
1 施設及び指定管理者の状況	(1)設置条例名	掛川市ステンドグラス美術館条例						
	(2)施設設置目的	ステンドグラス並びにステンドグラスに関連する資料及び美術品に関する市民の知識及び教養の向上を図るとともに、市民文化の発展に寄与するため						
	(3)施設が有する設備、機能の概要	敷地面積639.43㎡、建物面積227.14㎡、木造平屋建て・枠組み壁工法。 ・主要施設(作品展示ホール、ミュージアムグッズ販売所、休憩室、事務室) ・主要設備(空調設備、放送設備)						
	(4)施設建設年度	平成27年						
	(5)耐震性能の有無	あり						
	(6)将来予想される改修経費(想定年度と費用見込み)							
	(7)指定管理者名	公益財団法人 掛川市生涯学習振興公社						
	(8)指定期間	平成27年 6月 1日 から 平成32年 3月31日 まで						
	(9)債務負担行為設定の有無	<input type="checkbox"/> 設定あり <input checked="" type="checkbox"/> 設定なし ※設定ありの場合、(期間 平成 年度～平成 年度) (限度額 千円)						
	(10)施設の管理運営形態	③指定管理料+利用料金併用制度						
	(11)自主事業の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし ※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。						
	(12)その他事業の有無	<input type="checkbox"/> 実施あり <input checked="" type="checkbox"/> 実施なし ※実施ありの場合は、収支状況をⅢ-(3)欄に記入のこと。						
	(13)事業報告書提出の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 提出あり(地自法第244条の2第7項による提出義務) <input type="checkbox"/> 提出なし						
	(14)利用者満足度調査等実施の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし ※実施ありの場合、(直近の実施年度 平成 年度)						
区分		H26実績	H27実績	H28実績	H29当初	備考		
2 利用状況	(1)施設利用者数	(目標値)		35,000	50,000	35,000	※協定書に記載した要求水準値を記入してください。	
		(実績値)	0	52,210	33,816			
	内訳(施設・設備ごと)	ステンドグラス美術館			52,210	33,816		
	(2)稼働率(利用率)						↓備考欄に算定式を記入してください↓	
	(施設・設備ごと)	(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		(定員 人)	A平日昼間					
B平日夜間								
C土日祝昼間								
D土日祝夜間								
(定員 人)		A平日昼間						
		B平日夜間						
		C土日祝昼間						
		D土日祝夜間						

2 利用状況	(施設・設備ごと)	(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
		(定員 人)	A平日昼間					
			B平日夜間					
			C土日祝昼間					
			D土日祝夜間					
区分			H26実績	H27実績	H28実績	H29当初	備考	
3 管理・運営状況	(1)指定管理者名						※1-(7) 現在の指定管理者と異なる年度のみ記入	
	(2)利用者一人当たりの運営経費			577	848			
	(3)運営日数			259				
	(4)運営人員	①正規職員		7.0	6.0		※指定管理者の組織構成員全体の人数ではなく、当該指定管理施設で働いている実人数を記入してください。	
②臨時職員			0.0	0.0				

II 施設管理に係るコスト情報

(単位:円、%)

区分		H26決算額	H27決算額	H28決算額	H29当初予算額	備考
(1)運営コスト(A)	①人件費		23,707,008	23,165,978	24,249,000	
	②印刷費		1,825,813	506,195	600,000	
	③通信費		444,379	276,204	350,000	
	④事務用品、旅費、図書費など		255,010	193,875	230,000	
	⑤借上料		904,500	1,137,672	1,143,000	
	⑥保険料、消費税(租税公課)等		2,011,653	2,598,000	2,280,000	
	⑦その他(支払手数料、広告宣伝費、一般管理費、雑費)		979,218	807,927	2,090,000	
	計	0	30,127,581	28,685,851	30,942,000	
対前年度増減率			#DIV/0!	△ 4.8	7.9	
区分		H26決算額	H27決算額	H28決算額	H29当初予算額	備考
(2)施設コスト(B)	①管理委託費(外注費)	0	3,086,318	2,026,842	2,058,000	
	浄化槽保守点検		118,571			
	警備保障業務		205,200			
	清掃業務		842,400			
	駐車場管理業務		868,127			
	HP管理システム		267,840			
	消防用設備保守点検		32,400			
	その他		751,780	2,026,842	2,058,000	
	②修繕費		656,424	372,103	200,000	
	③光熱水費		547,600	637,615	850,000	
	④燃料費		42,345	27,234	40,000	
	⑤清掃費		0	0	0	
	⑥保守点検費		0	0	0	
	⑦その他(施設消耗品)			6,044,869	1,245,555	550,000
計	0	10,377,556	4,309,349	3,698,000		
対前年度増減率			#DIV/0!	△ 58.5	△ 14.2	
(3)トータルコスト(施設管理費 合計) (A)+(B)		0	40,505,137	32,995,200	34,640,000	
(4)合計のうち運営コストの割合			74.4	86.9	89.3	
(5)施設の収入 ※1)下記3に入力する		0	18,685,090	10,849,050		
(6)運営コストのうち利用料収入の割合			62.0	37.8		

III 収支差額の状況

注【指定管理料施設は(1)欄に、利用料金制度又は両制度併用施設は(2)欄に記入。また、自主事業を実施している施設は(3)欄に記入】

(1)指定管理料のみで運営している施設

(単位:円)

区分	H26決算額	H27決算額	H28決算額	備考
a) 施設使用料収入				※施設使用料は、掛川市へ収入される
b) 指定管理料				
収支差額 a) - b)				

(2)利用料金制度施設又は指定管理料・利用料金併用制度施設

(単位:円)

区分	H26決算額	H27決算額	H28決算額	備考
a) 施設利用料金収入		18,685,090	10,849,050	※施設利用料金は、指定管理者へ収入される
b) 収支差額( a-トータルコスト)		△ 21,820,047	△ 22,146,150	
c) b)に対する市の支出額(指定管理料)		31,823,000	23,622,000	

(3)自主事業及びその他事業の状況

(単位:円)

区分	H26決算額	H27決算額	H28決算額	備考
a) 自主事業の収入		928,395	228,640	
b) 自主事業の支出				
収支差額 a) - b)	0	928,395	228,640	
c) その他事業の収入				
d) その他事業の支出				
収支差額 c) - d)	0	0	0	

## IV 担当課による評価

## (1) 施設設置目的の達成度

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	設置目的を達成できている	2	学校等との連携事業等子どもの来館者数を増やす取り組みに引き続き行う。
2	設置目的をほぼ達成できている。		
1	設置目的を一部達成できていない。		
0	設置目的を達成できていない。		

## (2) 協定書に記載した業務要求水準の達成度 &lt;達成 3点、8割達成 2点、6割達成 1点、6割以下の達成度 0点&gt;

評価項目	要求水準	実績	評価	改善を要する点
A 施設全体の満足度	90%以上	98%	3	
B サービス内容の満足度	90%以上	97%	3	
C 従業員対応の満足度	90%以上	96%	3	
D 施設安全対策の満足度	90%以上	96%	3	
E 美観・清潔感の満足度	90%以上	98%	3	
F 施設の利用者数	50,000人以上	33,816人	1	開館2年目となり入館初年度よりは入館者が減少したが、魅力あるイベントの実施や広報強化に引き続き取り組む。

※協定書の業務要求水準及び実績を記載し、評価については要求水準に達していれば3、8割達成は2、6割達成は1、6割以下は0としてください。

## (3) 収支の改善状況

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	前年度より収支状況が向上している。	1	基本的に展示替えができない施設であるため、魅力的な事業により来館者を増やすことが重要となる。28年度は、ライトアップやミニミュージアムコンサート等を実施し、情報発信をし、減少抑制に努めた。引き続き、事業の魅力化に取り組む。
2	前年度より収支差額が縮小(改善)している。		
1	前年度と同等の収支差額になっている。		
0	前年度より収支差額(赤字)が増えている。		

## (4) 安全対策・危機管理体制など

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	利用者の安全対策や危機管理体制は万全である。	3	
2	万全とは言えないが、事故等が発生する確率は低い。		
1	安全対策・危機管理体制は整っているが、昨年度事故等が発生している。		
0	利用者の安全対策や危機管理体制に不備があり、改善が必要である。		

## (5) 本施設(事業)の継続性と行政の関与について

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	民間が実施できる事業であり、行政が実施しなくてよい。 (施設の貸付、売却、譲渡、独立採算制などを検討)	2	28年度に、掛川市と株式会社ニトリア、掛川市ステンドグラス美術館とニトリア小樽芸術村ステンドグラス美術館について広報活動や交流活動を通じて相互に協力する連携協定を結んだ。この協定を活かし、引き続き、積極的な情報発信に努める。
2	民間が実施できるが、行政の関与が必要である。 (直営化、一定額指定管理料制度など)		
1	現在の指定管理で良いが、大幅な経営改善が必要である。 (独立採算制、一定額指定管理料制度への移行など)		
0	民間では実施できない、担い手がないため、行政がやるべきである。 (直営化など)		

## (6) 総合評価

点数	評価基準	評価	改善を要する点
3	本施設の指定管理者として、特に優れている。最適である。	2	ライトアップや夜間の開館時間延長、ミニミュージアムコンサートなどを実施し、来館者数の減少抑制に努め、また、若手の演奏家に発表の場を与え、創意工夫をしている。引き続き、事業の魅力化と広報に努める。
2	本施設の指定管理者として、問題はなく適当である。		
1	本施設の指定管理者として、やや劣っている。改善を要する。		
0	本施設の指定管理者として、著しく劣る。適当でない。		

合計	26	／33
----	----	-----

## V その他自由意見

--